

「NEXT STAGE –仲間を信じて羽ばたけ未来へ–」と

創立77年の校風を礎に校訓である「強く、正しく、美しく」の具現化

日上市立坂本中学校長

1 学校活性化のスローガン「NEXT STAGE –仲間を信じて羽ばたけ未来へ–」

生徒会長から発表された生徒会のスローガン「NEXT STAGE –仲間を信じて羽ばたけ未来へ–」を聞いて、「学校経営もこれでいこう。」と決めました。すぐに、次の生徒集会では、「私たちもその“仲間”に入れてくれないか。」と生徒たちをお願いして、“仲間”と晴れてなることができました（後には、PTAにも「“仲間”に入ってください。」とお願いをして“仲間”は拡大しています）。本校は令和7年4月に学校再編を目の前にしております。そこに、「戸惑いがないか。」と問われれば、「ない。」というのは嘘になります。急激な生徒数の減少は、生徒のみならず、保護者、地域、教職員を不安にさせます。しかしながら、この「NEXT STAGE –仲間を信じて羽ばたけ未来へ–」にはその不安を吹き飛ばす強さがあります。

2 創立77年の校風を礎に校訓である「強く 正しく 美しく」の具現化

本校は昭和22年4月に開校して以来創立77年目を迎える歴史と伝統を誇る学校です。テニスコートの前にしたたたずむ石碑に刻まれている校訓「強く、正しく、美しく」の具現化を、令和7年4月に再編を目の前に今こそ、実現しなければなりません。具体的には、生徒会等の自治的活動を通して主体性を育てること(強く)、本校の伝統でもあるIBI(いじめ撲滅委員会)等の活性化(正しく)、地域のお年寄りへの手紙を書く活動、久慈川南交流センターの行事の積極的参加(美しく)等を通して、具現化していきます。

3 「未来」と「現在」

以上、学校再編という「未来」に対する学校活性化のスローガンと、伝統という「現在」に対する校訓に向けた手立てを紹介させていただきました。今年度も坂本中学校をよろしく願いいたします。

令和5年7月14日